

# 幸村、雌伏の歴史舞台へ

時は戦国……。数多の戦国武将が覇権生き残りをかけて争う中、信濃上田の領主・真田昌幸（幸村の父）は、大勢力を巧みに渡り歩いて領地を維持していた。

しかし、天下二分の関ヶ原の戦いで、西軍（石田三成）に味方したことからさらなる試練に見舞われる。昌幸、幸村父子は、一命を許されたものの高野山に蟄居を命ぜられ、昌幸は、高野山から移り住んだ九度山で波乱の生涯を閉じる。

幸村は、父の無念を引き継ぎ、九度山の草庵で時が満ちるのを待った。蟄居から14年後、雄飛の機会が訪れる。豊臣氏を滅ぼさんとする徳川家康を迎え討つため、大坂城から入城を促す使者が幸村のもとに……。

武勇と智略で家康の心胆を寒からしめ、後に「日本一の兵」と讃えられた幸村雌伏の舞台へいざ参らん！

目次

- 04 真田一族!戦いの系譜
- 06 戦国ゆかりの地を訪ねて真田幸村編
- 10 戦国ゆかりの地を訪ねて徳川家康編

- 12 戦国ゆかりの地を訪ねて戦国武将編
- 14 グルメガイド
- 16 お土産ガイド

- 18 周遊モデルコース
- 21 戦国わかやまイベント情報
- 24 戦国わかやまマップ

- 26 スタンプラリー
- 29 クーポン
- 31 交通アクセスガイド